

令和7年度

進路説明会

令和7年10月1日（水）
石山中学校

- ① はじめの言葉
- ② 学校長あいさつ
- ③ 進路についての説明
- ④ 質疑応答
- ⑤ 終わりの言葉

1 進路選択にあたって

10月に入り、進路に関わる日程もいよいよ大詰めの時期となってきました。お子さまたちの進路実現に向けて、保護者の皆様にも適切なご助言をお願いしたいと思います。つきましては、今後の進路内容に関わっての資料をまとめてみました。

1 十分に話し合う

ご家庭で十分に話し合っていただきたいと思います。子どもと意見の相違がある。経済的な事情などから公立高校が望ましい。学力に応じた特色ある私立高校へ進学したい。このような様々な事情や問題があるかと思います。中学校が生徒の志望校を決めることはできませんので、ご家庭で十分に話し合ってください。

2 受験生に向き合う

- ・話し合いのできる雰囲気づくり
- ・間近の高校選択だけではなく、将来を見通した進路選択
- ・保護者の希望の押し付けにならないよう
- ・子供へは最善の可能性を信じ、親は最悪の覚悟を
- ・学習環境、睡眠時間、食事の配慮など、子どもの健康管理への配慮
- ・子ども自身が張り合いのもてる選択と決定
- ・「進路だより」など、学校からのプリント類には必ず目を通してください

3 志望校決定に向けて

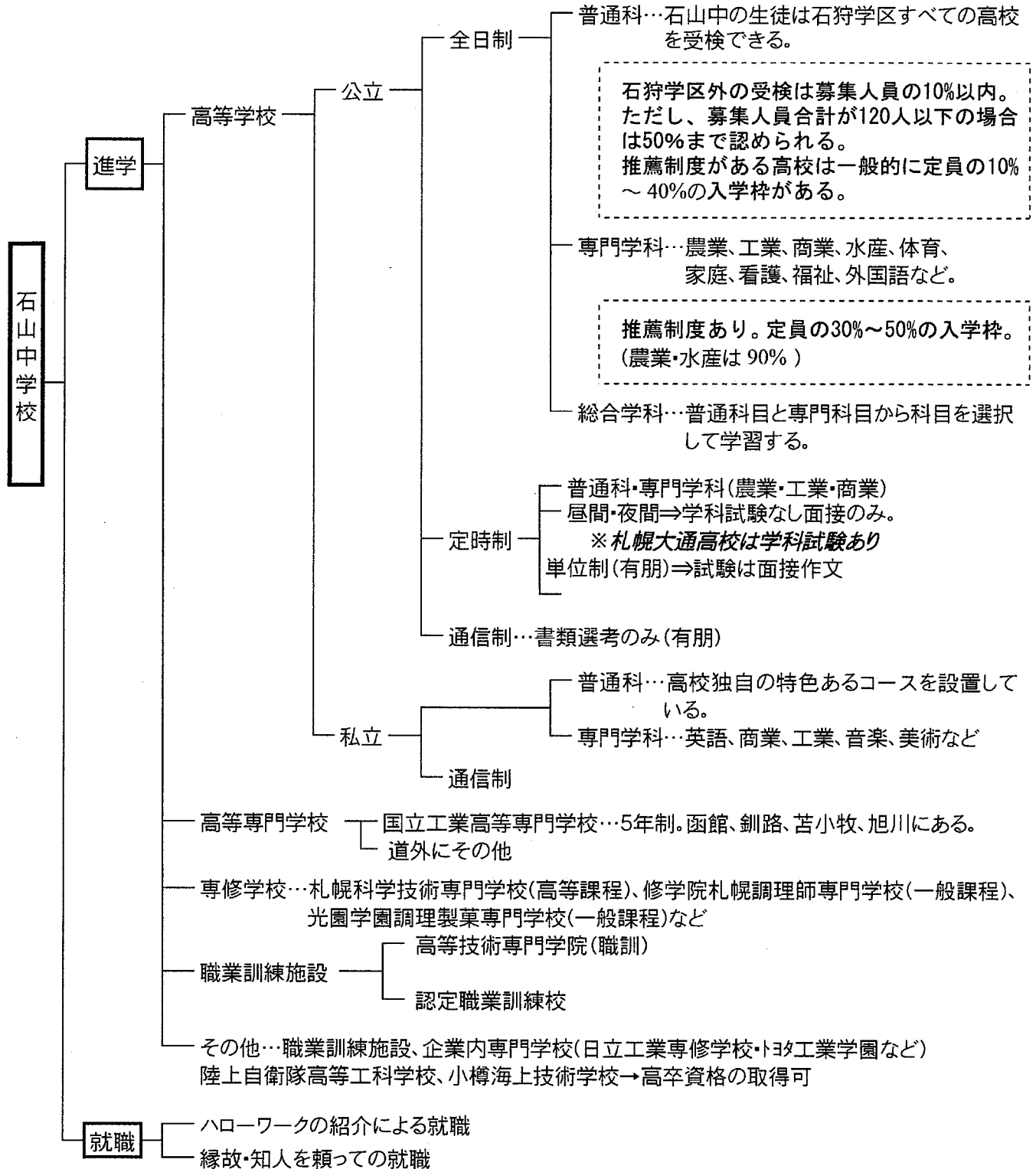
- ・「勉強するために進学する」「自分で決める」という意識
- ・高校に対して安易な見通しをもたない～「〇〇高校なら大丈夫だ」
- ・他の子や兄弟と比べない～「お姉ちゃんの時は…」(「3近年の入試変更点」参照)
- ・子の考えを尊重しつつ親の考えも伝え、子の言いなりにならないよう＝共に決定する
- ・自分の力で最後までやり抜くことが大切です。受験に楽な方法はありません。楽観や手抜きなどにならないよう

4 高校入学後もあきらめさせない

例年、たくさんの高校生が中途退学(や転校)をしています。具体的には全道でここ数年、毎年約2,000人程度が高校を去っています。その中では、高校1学年時点が6割弱と最も多く、退学理由の多くが「学校生活・学業不適応」です。進路選択や高校生活について十分な理解と準備がなく、中途半端な気持ちのまま志望校を決めて受検した…という結果のようです。

- ・進学の目的をしっかりとらせる
- ・学習習慣を身につけさせる
- ・規則正しい生活習慣を身につけさせる

2 中学校卒業後の進路



上図のように中学校卒業後は、様々な進路があります。(1学期懇談会資料／6月進路学活)

「公立高校」の学科には、「総合学科」という学科が近年加わりました。普通科の内容から専門学科の内容まで幅広く学習する学科です。

【一口メモ】

*公立高校は「受検」、私立高校は「受験」の文字を使います。

国立高専は、両方を使っているようです。

*入試の年度は現中3は「令和8年度入試」「2026年度入試」となります。

3 近年の入試の変更点

1 公立高校入試

- ① 令和4年度入試より、1教科50分、100点満点(計500点満点)、裁量問題がなくなりました。
- ② 市立札幌旭丘高校 普通科6クラス(240名)、数理データサイエンス科2クラス(80名)
- ③ 令和5年度入試より、北海道の公立高校で学校長推薦から自己推薦入試に変わりました。
- ④ 令和6年度入試より、市立高校でWeb出願に変わり、令和7年度入試より、道立高校もWeb出願に変わりました。
- ⑤ 令和9年度入試より(現中2生)、市立札幌藻岩高校と市立札幌啓北商業高校が統合して、新設校が藻岩高校の敷地にできます。→彩輝高等学校

2 私立高校入試

- ① すべての学校でWeb出願になります。
- ② 文教大学附属(旧明清高校)…2021年4月より、恵庭キャンパスへ移転しました。
- ③ 科学大学高校(旧 尚志学園高校)…2023年4月より、手稲前田キャンパスに移転。
- ④ 山の手高校…昨年度からアカデミックコース、プログレスコース、スポーツ健康コース、未来デザインコースにコース名が変わりました。
- ⑤ 第一高校…今年度から東大・医進 Excellence(E)コース、Liberal arts(L)コース、Ambitious(A)コースに変わります。

3 高等工業専門学校(高専)入試

- 苫小牧高専推薦入試…「学校長推薦」から「自己推薦」に変わりました。(昨年度)
学力選抜では「道内4高専複数校選抜制度」があり、道内4高専の中から最大第9志望まで出願することができます。
※数・英・理については×2の傾斜配点がある。

4 高校等の選択にあたって

進路選択の最終決断は生徒自身にさせたいと思います。もちろんその前提として「各自の目標があり、その実現のために自分にできる最大限の努力をする」ことが必要だと思います。

高校選択の観点

選択する際の観点は、様々です。色々な観点から考えて結論を出しましょう。

① 高校の様子

- ・校風、授業内容、部活動、生徒の様子など事前に調べましょう。

② 高校卒業後の進路

- ・進学先や就職先も高校選択の観点のひとつです。

③ 高校の学科や特徴

- ・特に商業・工業などの専門学科や総合学科は本当に興味・関心をもちながら3年間学んでいけるのかも重要な観点です。

④ 通学条件を考える

- ・通学時間、交通機関などにより生活のリズムも今とは大きく変わります。
(特に冬の通学など)3年間毎日通学できるかをしっかり考えてください。

⑤ 主な費用(近年の例です。行政の決定による変更なども考えられます)

	受検料	入学金 (納入金合計)	授業料/月
公立全日制	2,200 円	5,650 円 (約 5 ～ 6 万円)	9,900 円
公立定時制	950 円	2,100 円	2,700 円
公立通信制		受講料 1 単位 340 円	単位制 1 単位 1,750 円
私立全日制	15,000 円～ 16,000 円	14 万円～33 万円 納付金含む	3 万～5 万 6 千円 納付金含む
私立通信制	10,000 円	15 万～56 万円 納付金含む	1 万～2 万 5 千円 納付金含む

※上記以外に教科書副教材 3 ～ 5 万円、制服ジャージ上靴約 10 万円等

⑥ 合格の可能性

- ・入試に絶対はありません。また単に合否だけではなく、入学後にその高校の学習内容や進度についていけるかということも受験校決定の大切な要素になり得ます。

<進路の最終決定>

進路の最終決定権は、当事者である生徒と保護者の方にあります。十分なお話し合いの上での結論を、三者懇談で担任にお知らせください。

5 進路決定までの流れ (資料「出願から合格発表までの流れ」参照)

進路が確定する3月までの流れです。手続き等は、締切日厳守でお願いします。

- ① 志望校を絞り込む(～11月末) 一般受検・学校長推薦・自己推薦・専願・単願や第2志望や第3志望も考えてください。また、学校では生徒と担任(必要があれば進路係)が進路相談を数回行います。

※公立高校の自己推薦については、自己推薦書の誤字や脱字などを中心に、書き方指導を行います。

- ② 学校長推薦依頼書の提出(10月下旬～11月21日(金)) 学校長推薦を希望し、担任との教育相談を受けた生徒に用紙を配布します。記入後に担任へ提出します。ただし、依頼書を出した段階で、学校長推薦受験が決定するわけではありません。

- ③ 第5回進路希望調査提出(11月中旬学力C後、配付予定) この書類に基づいて、学校から各高校へ募集要項などの必要数を請求します。

- ④ 期末懇談の実施(12月8日～12日) 進路の最終確認の場です。進学の場合は志望校(公立・私立 他)を決定します。願書を提出する段階になってからの受験校の変更は、大変手間取ります。新たに願書を手配したり、書類を全て作り直さなくてはなりません。間に合わなかったら大変です。懇談までの最終決断をくれぐれもお願いいたします。

- ⑤ 出願手續依頼書の提出(懇談時配付。終了後すぐ提出) 期末懇談後に全員に提出していただきます。この書類に基づいて、中学校では全ての事務処理を進めていきます。

- ⑥ 公立 私立高校等の願書の提出 → 倍率発表(公立高校は1月下旬、私立高校は2月中旬)中学校で何度も点検し、高校へ提出します。なお、北海道内の高校は全て中学校経由で提出することになっています。個人での提出はできません。

- ⑦ 公立高校出願変更(1月下旬) ※私立は変更できません!
必要な人だけ手続きをします。例年、保護者の方にお問い合わせをして変更前後の高校2校へ行っていただいて手続きを行います。

- ⑧ 入学確約書(学校長推薦・自己推薦受験者のみ)
推薦で合格内定した場合、高校に提出します。これを出さなければ、入学できません。

- ⑨ 再出願 公立の自己推薦入試で内定しなかった場合に行います。

- ⑩ 受検(受験) 集合時間や持ち物など、諸注意は「募集要項」に記載されています。
また、ほとんどの高校で下見が可能となっています。

- ⑪ 受検欠席届 公立高校の受検を欠席する場合に必要です。無断欠席できません。
もし無断欠席すると、その後の再出願や二次募集への出願が不可能になります。

- ⑫ 入学意思確認書 (※全員提出と教育委員会に決められています)
最終的にどこへ入学するのかを確認します。連絡しないまま変更すると、入学者に欠員が生じる等の取り返しのつかないトラブルの原因となります。

- ⑬ 入学辞退届 公立高校合格後、入学を辞退する場合に必要です。

- ⑭ 追加合格 合格発表後、辞退者が出た場合に不合格者の上位者から追加合格を決定し、中学校に連絡が入ります。自宅での待機が必要です。

- ⑮ 2次募集 追加合格を含めても定員に達しない場合、募集されます。

※公立の学力試験は、当初の試験結果が使われます。

※定時制の課程における第2次募集終了後の対応…第2次募集を行ってもなお合格者数が募集人員を満たしていない状況の場合、第2次募集終了後の選抜がある場合があります。

6 公立高校・高等専門学校について

1 出願できる高校・学科 コース

(1) 道立の全日制課程・普通科

- ① 生徒と生活をともにする保護者の住所のあるところが学区となり、学区内は何の規制もなく出願できます。なお、札幌市南区石山は石狩学区となります。

札幌東・札幌西・札幌南・札幌北・札幌月寒・札幌白石・札幌南陵・札幌平岡・北広島・恵庭南 等

- ② 石狩学区以外の普通科の高等学校に出願する場合は、定員の10%の枠内で合否が判定されます。

(2) 道立の全日制課程・専門教育を主とする学科

- ① 通学規制はなく全道一学区です。

※市立札幌啓北商業は札幌市以外から受験する場合は規制を受けます。

札幌啓成(理数)・札幌工業(機械・電気・建築・土木)・
札幌東商業(流通経済・国際経済・会計ビジネス・情報処理)・
札幌国際情報(国際文化・理数工学・グローバルビジネス)・
帯広農業(農業科学・酪農科学・食品科学・農業土木工学・森林科学)・
おといねっぶ美術工芸(工芸) 等

(3) 札幌市立の高等学校

札幌旭丘・札幌藻岩・札幌平岸・札幌清田・札幌新川・札幌啓北商業・
札幌大通(定時制による単位制) ※札幌開成は編入できません

保護者住所が札幌市にあれば規制はありませんが、市外から出願の場合は20%の枠内で合否判定されます。転居時には注意。札幌大通高は定時制なので規制はありません。

(4) 複数学科・コースへの志望

第1志望と第2志望、第3志望を願書に記入できます。ただし、すべての場合で記入できる訳ではないので、学校ごとによく確かめてください。

	例	第1志望	第2志望	第3志望
A	札幌工業	電気科	土木科	
B	国際情報	国際文化科	普通科	グローバル
C	札幌清田	普通科グローバルコース	普通科普通コース	
D	札幌大通	午前部	午後部	夜間部

※第2・3志望とは、定員に空きがあった場合のみ、合格を出す枠です。

※A校のように、他に〇〇科があっても希望しない場合は、志願者本人が斜線を引く。

※C校のように、他に学科やコースがない場合は空欄のまま。

※平岸のデザインアートコースは、第1志望でも第2志望であっても、記入すると実技検査を受けなければなりません。(注意!)

(5) 定時制課程

- ① 通学規制はなく全道一学区です。
- ② 基本的には夜間、3～4年間で卒業します。市立札幌大通には午前部・午後部・夜間部があります。また、地方には昼間・3年間で卒業できる高校もあります。(日高高等学校の夜間定時制課程…日高町教育委員会が主催する「日高町産業学習」を昼間に受講することで、3年間での卒業が可能になります)
- ③ 可否は個人調査書・面接・作文などによって判定されます。
ただし、市立札幌大通は、個人調査書は不要で学力検査があります。

札幌市内	市立	札幌大通
	道立	北・南・月寒・札幌工業・琴似工業 など
札幌市外	道立	江別・恵庭南・千歳 など
	その他	真狩(昼)・留寿都(昼) など 進路のしおり参照

(6) 有朋高校について…道立・定時制課程による単位制

I部(午前)・II部(午後)・III部(夜間)のいずれかの部に在籍し、学年はありません。

授業は月曜日から金曜日まで、毎日12時間、開講しています。自分の好きな時間帯と科目を選んで学ぶ、大学のようなシステムの高校です。授業は、一定の制限はありますが、部や学科に関係なく、どの時間帯の科目も受講することができます。なお、授業はそれぞれ90分間で実施しています。

- ① 学科…普通科・事務情報科
- ② 一般受検と自己推薦があります。
- ③ 他の公立学校と同時に出席することはできません。

(最初から有朋に出席するか、他の公立高校を不合格の場合に出席できる)

(7) 通信制課程

通信制課程の高校は、毎日通学できない生徒のための高校です。学習の方法も、自宅での教科書・学習書に基づいた自学自習(家庭学習)が中心となります。ただし、自学自習報告(レポート)の他に、定期的に登校して面接指導(スクーリング)や試験(テスト)を受けなくてはなりません。これが重要なポイントとなります。

なお、私立の通信制の学校は課題をサポートするために毎日通うこともできますし、全日制にはない独特のコースをもっている学校もあります。

※飛鳥未来高校については、近年、人気があり、志望者が定員に達した時点で募集を停止しています。1月中に募集停止することもあります。

市内にある通信制高校	
公立	有朋高校(道立)
私立	池上学院・とわの森三愛・クラーク記念国際・星槎国際・第一学院・飛鳥未来・飛鳥未来きずな・飛鳥未来きぼう・静修・札幌自由が丘学園・ワオ高等学校・令和高等学院・青森山田・北海道芸術・NHK学園 など

(8) 国立高等専門学校について

国立高等専門学校は、国立の学校です。道内には、工業系の高等専門学校(函館・旭川・釧路・苫小牧の4校があります。5年間で卒業ですが、他の大学(工業系への大学が多い)の3年生に編入することができます。また、5年のあと専攻科に2年在籍し、大学院に進む道もあります。推薦受検、専願受検、一般受検ができます。

2 出願上の注意!

- ・公立高校は、全国で一校のみ受検できます。
- ・転居などで道外の公立高校を受検する際は、「北海道の公立高校を受検していない証明書」(不受験証明書)を教育委員会からもらって、転居先の都府県に提出する必要があります。(この手続きは各家庭で行ってください。)
- ・不受験証明書は一度発行されると取り消せません。
- ・道外の高校受検は、本人か保護者が出願先高校の説明会に必ず出席する、高校で願書を「直接受け取る」など、条件の厳しいところがあります。このように手続き方法や出願日程等が北海道とはかなり異なるので、転居が決まったら、早急に担任の先生に連絡してください。

7 私立高校について

札幌市内でも単願受検や、公立高校に合格しても私立高校へ進学するというケースが増えているようです。特色ある私立を選び、自分の能力を存分に発揮できれば、これも有望な選択です。「就学支援金制度」(現行では…公立・私立問わず年間11万8,800円)も視野に入れ、経済的に許されるならば、私立高校も進路を考える上で、適切な選択肢の一つになります。

※2026年度から私立高校の所得制限撤廃と支援金上限引き上げ(現行の39万6,000円から45万7,000円に引き上げられる方針。この45万7,000円という額は、私立高校の全国平均授業料相当にあたる金額であり、これによって国公立私立問わず、全国すべての世帯を対象に概ね「高校授業料の無償化」が実現することになります)が実現する可能性については、自民党、公明党、日本維新の会の3党が合意し、予算案の進捗からも、法改正は現実的な見通しになっています。私立の各高等学校も改正を視野に入れて、授業料など必要経費の再提示や支援金などの拡充の準備をしているところもあります。

1 A日程とB日程

全道の私立高校がA日程とB日程に分かれて入試(学力試験・面接)を行います。各日程で1校、計2校まで受検できます。試験の科目数(3～5教科)、満点の点数、試験時間などは高校によって異なります。

2 受験形態

(1) 併 願

一般受検のことで、公立高校など他校も受検し、全て合格した時は自由に進学先を選択できます。公立高校1校と私立高校を受検した場合は、すべて合格したらどの高校に進学するか、あらかじめ優先順位を考えておいてもらいます。

(2) 単 願

私立高校1校のみ受検します。受験日は1月中旬からで、早い受験になります。併願に比べ試験科目が少なかったり、満点の点数が小さいなど合格のハードルが低い高校もあります。もし不合格の場合は、公立高校や他の私立高校への出願が可能です。ただし、日程的な余裕はありません。受験校も限られてきます。

(3) 専 願

他の高校も受験できますが、専願受検で合格した私立高校へ必ず入学しなければなりません。(全ての私立高校で専願の設定があるわけではありません)専願受験の高校以外に受験可能な高校についてなど、詳細は各私立高校の募集要項をご覧ください。

(4) 自己推薦・学校長推薦

各高校の募集要項に学習点などの規準が明記されています。単願と同様に1月中旬以降に面接などの入試が行なわれます。もし不合格の場合は、公立高校や他の私立高校への出願が可能です。学校によって「自己推薦」の場合と「学校長推薦」の場合があるので、ご注意を。

※以前配付した、推薦出願について「生徒・保護者の皆様へ」をご覧ください。

3 学科とコース

様々な学科やコースがあり、特色を出しているのが私立高校なので、学科やコースの選択は慎重に進めてください。たとえば…

- ・特進コース／国公立大学や難関私立大学を目指す
- ・進学コース／道内私大進学・公務員試験などを目指す
- ・総合コース／専門学校進学・就職を目指す

…などとなっていることが多いです。

(コース名や分類など詳細は、私立高校ごとに異なります)。

特進コースなどは、部活動への十分な参加が難しかったり、放課後の補習が多かったりなど、学習に特化したコースになっています。コースの内容を良く確認してから選ぶようにしましょう。また、入学後、進級の際にコース変更可能にしている高校もあります。

4 合否判定

公立高校と同様に学力検査の得点や面接の結果、中学校の個人調査書によって合否が決まります。どちらかというと、学習点(ランク)を重視する学校が多いですが、当日点を重視するコースもあります。面接を行う学校では、その結果は大変重視されています。また、受験の条件を「欠席日数が3年間で20～30日以内」としている高校が一般的です。

5 特待生制度

各校独自に、一定の条件で入学金や授業料が免除になるしくみです。中学校での成績(ランク)や試験結果(順位・得点)により認定されます。また、受験形態(推薦・単願・併願)によっても、条件が変わることがあります。手続き方法は、事前に申請書を送付する高校や願書と一緒に提出する高校、願書の指定欄に○をつける方法等があります。

保護者の方が卒業生、兄弟が在校生だと入学金などを減免する高校もあります。「〇〇学園の系列校」の卒業生でも可能な場合もあるので、各高校の募集要項をよくお読みください。

また、国の「就学支援金制度」に、高校独自の特待生制度を組み合わせた設定の場合が多いので、各高校の募集要項を必ず読んで対応してください。

札幌市内・近郊 私立高校の学科・コース等一覧

	高校名	学科名	コース名
A 日程	札幌日本大学	普通科	プレミアムS・特進・総合進学・国際バカロレア
	札幌光星	普通科	ステラ・マリス
	札幌静修	普通科	特進・総合
		ユニバーサル科	
	北海道科学大学	普通科	特別進学・進学
	札幌北斗	普通科	特別進学・進学・総合
	北海学園札幌	普通科	特進・総合進学
	札幌創成	普通科	S選抜・A特進・特進
	東海大学付属札幌	普通科	特別進学・総合進学
	札幌山の手	普通科	アカデミック・プロGRESS・スポーツ健康・未来デザイン
	藤女子	普通科	特別進学・総合進学
	日本航空	航空科	普通科・航空科・メタバース工学科
	札幌新陽	普通科	アカデミアアドバンス・アカデミアジェネリック・クエスト・パイオニア
	札幌大谷	普通科	学力重点PS・学力重点AS・個性探求
		音楽科	
		美術科	
B 日程	北 海	普通科	Sクラス・特進・進学
	札幌第一	普通科	東大・医進 Excellence(E)コース Liberal arts(L)コース Ambitious(A)コース
	北星学園大学附属	普通科	特別進学・進学
	立命館慶祥	普通科	
	とわの森三愛	普通科	特進 Growup・総合進学・フードクリエイト トップアスリート・機農
	北星学園女子	普通科	Academic・Globalist・Pioneer・Music
	北海道文教大附属	普通科	
		食物科	
	札幌龍谷学園	普通科	スーパー特進・特進・プロGRESS進学・未来創造

8 推薦選抜制度について

★公立高校の推薦制度

- ・令和5年度入試より、北海道の公立高校では自己推薦入試に変わっています。
- ・校内推薦委員会の審査を必要としません＝自分で判断することになります

(1) 自己推薦＝公立高校全日制的場合

- ・出願先高校のスクール・ポリシーを理解し、自らを各学校が示す「入学者の受入れに関する方針」(資料参照)に合うと考えている者で、出願する動機及び理由が明確であるもの
- ・当該学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有する者が出願できます

<自己推薦書>

- ・自分の力 で高校側に自分を推薦する文章を書きあげます。
- ・自己推薦なので 本人が記載した内容を尊重し、文法や誤字脱字等のチェックを中心に点検を行います。

※12月19日(金)までに提出(誤字・脱字等点検のため)
1月14日(水)の願書提出までは受け付けます
(誤字・脱字等を点検する日数の余裕がありません)

<面接> 主に正しい作法や言葉遣いを身につけることをねらいとした練習を学年教師で数回行います。

<その他> 面接以外に実施する項目(作文)等がある場合もありまい。
自己推薦書や面接と同様に扱います。

(2) 学校推薦＝私立高校の一部等の場合

- ・推薦依頼書を提出します
- ・校内推薦委員会の審査を受けます
- ・校長先生と面接を行います
- ・審査を通過した場合、推薦受験で出願できます

<学校推薦基準>

- ・該当学校からの推薦基準、推薦の要件、入学者の受入れに関する方針等に合致していること
- ・中学校での学習・生活全体を通じて良好であり、推薦に足る人物であること
- ・中学校長の推薦を受けることが決定した後は、受検・入学ともに辞退できないことを承知していること

<推薦受験決定までの流れ>

- 11月
 - ・教育相談(推薦入学の申出・担任との相談)
 - ・推薦依頼書配布
 - ・推薦依頼書回収締切
 - ・推薦申込み希望者確定
- 12月
 - ・推薦委員会(推薦候補生の決定)
 - ・学校長面接→推薦受験者の決定
 - ・推薦候補生徒への通知

9 公立高校入学者選抜について

- 1 出願手続き** 出願については「中学校長を経由して出願」します。
(個人での出願はできません)

(1) 出願に必要な書類

- ① 入学願書(市立・道立高校は Web 出願)
- ② 入学検定料・入学手数料(道立は収入証紙、市立は Web 決済)

全日制 2,200 円 定時制 950 円

- ③ 写真(願書とセットの台紙に貼り付けます)

※10月27日(月)本校で撮影。頭髮・服装を受験用証明写真にふさわしく、
本校の生活のきまり通りに整えてください。

※前髪は目がはっきりと見え、眉毛が見える状態に。

- ④ 個人調査書(中学校で作成)、他(健康診断書等)

(2) 募集要項の配付と関係書類の提出

配付 12月25日(木)…2学期終業式の日／各校の受験者数に合わせて、公立高校
(一般・推薦)の募集要項を配付。

※市立・道立高校は Web 出願でプリントアウトした願書を 1/14(事前登校日)に提出する。

提出 1月14日(水)…冬休み中に中学校に登校して担任に提出。

※無くさない、汚さない、忘れない(提出締切日)

※保護者の方は全てチェックした後に署名をお願いします。

受験料は冬休み中にご準備を！

- ① 道立高校受験者は「北海道収入証紙を購入」しておいてください。
- ② 市立高校受験者は Web 決済または、振込納付書添付です。

※Web 決済ではなく、振込を選ぶ方は、事前にお知らせください。2学期の終わりまでに、
納付書を配付します。

私立受験料は冬休み明けすぐに必要となります。2校受けると最大3万円を超えます。

2 出願変更

- ・一般受検のみ可能
- ・出願状況(倍率)発表後、1回だけ出願変更ができる。
- ・出願変更の受付期間 1月下旬頃。

手続きは保護者の方にお問い合わせすることになります。

(詳細は、進路だよりで3学期にお知らせします。)

※同一課程のみで変更できます(全日制から全日制／定時制から定時制)

×定時制→全日制は不可 同様に 全日制→定時制は不可

3 学力検査

- ① 実施日 令和8年3月4日(水) 9:20~15:45(集合時間は高校別)／昼休みは50分
- ② 検査時間と配点・出題方針など
 - ・各教科50分(試験前用紙配付5分)の100点満点(計500点)
 - ・裁量問題は、なくなりました。
- ③ 持ち物／筆記用具・消しゴム・定規2つ・コンパス・鉛筆削り・腕時計
 ※消しゴム・ティッシュは、箱や袋から出して机の上に置きます。
- ④ 持ち込み禁止／分度器・計算機(時計型・ペンシル型を含む)・
 携帯電話(スマートフォンなどを含む)・英語辞書付時計・
 ウェアラブル端末・文字盤が大きく英単語が入っている腕時計・
 目覚まし時計・英単語が入っている定規 他。
- ⑤ 手にメモを書いている場合、不正行為とみなされます。

4 面接・実技試験 等(9月の進路学活資料より)

- ① 全日制／令和8年3月5日(木)に実施。
 ・面接…デザインアートコースや体育科実技テスト等
- ② 定時制／令和8年3月4日(水)に実施。出願者全員について行なわれます。
 ※面接試験に向けては、普段の生活(礼儀作法、話し方、行動全般、服装、頭髪など)
 の中学生らしさを大切に。

5 学習点と学力点

————— を合格ラインとすると…

※下表の場合 ————— 線より左上～全員が合格

 ———— 線と - - - 線の間～合格の可能性はあるが…

学力検査の 得点		学 力 検 査 得 点									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3年間の 学習点		500	480	460	440	420	400	380	360	340	320
		481	461	441	421	401	381	361	341	321	301
A	315~ 296										
B	295~ 276										
C	275~ 256										
D	255~ 236										
E	235~ 216										
F	215~ 196										

定員の15%は
学力点重視で選抜。
度合いは各学校裁量

定員の70%はこの枠内で選抜

定員の15%は
学習点重視で選抜。
度合いは各学校裁量

6 合格発表

- ・令和8年3月17日(火)午前10時に各高校のWebページに受験番号のみ掲載されます。

注 意

- ① 第2志望や第3志望をした場合、見落とさないように注意。
- ② 当日、受検者は合否にかかわらず入学意思の確認のために、中学校に必ず登校する。
- ③ 合格しても私立高校などへ進学する場合は「入学辞退届」の提出が必ず必要です。
※「入学辞退届」は中学校に提出してもらい、中学校から高校へ提出します。
※「入学辞退届」が出されて、はじめて他の受験生が追加合格となります。「入学辞退届」を出さないと、高校に欠員を生じさせ大変なことになります。注意して下さい。

7 追加合格

- ・令和8年3月18日(水) 9:30~16:30までに、電話・通知されます。

※追加合格の連絡は中学校にきます。その後、担任が本人・保護者と連絡を取り、意思確認します。(自宅で待機しててください。)

8 追検査

- ・令和8年3月11日(水) 出席停止の扱いが定められている感染症など、やむを得ない事情により受験できなかった生徒。

9 第2次募集

合格者の数が、募集人数に満たないときに実施される。(必ずあるとは限りません)

- ① 募集人員発表3月下旬高校玄関掲示
- ② 出願受付3月下旬

注 意

第1次で合格した人、推薦受験を欠席した人、推薦で合格内定後に入学確約書を提出しなかった人は、出願できません。

- ③ 合格発表 3月下旬、受験番号で発表・本人に通知
一度受検した人は、書類のみで合否が決まります

10 特別な配慮を必要とする生徒が出願する場合

- ・学力検査や入学後の学校生活において、特別な配慮を希望する場合です。
- ・出願前の相談が必要です。 ・合否に影響はありません
- ・出願校が決定している、いないに関わらず、早めに中学校に相談してください(遅くとも保護者懇談までにはお願いします。)

11 公立高校のWeb出願

【札幌市立高校】

昨年度資料／札幌市立高校Web出願導入のリーフレットもご覧ください。

- ・令和6年度入試から札幌市立高校(旭丘・藻岩・清田・新川・平岸・啓北商業・大通)で導入されました。
- ・受付システムへの入力・入学願書(Web申請用)の提出で出願が完了となります。
- ・写真は紙写真を入学願書(Web申請用)に貼ります。
- ・受検料のオンライン決済が可能になります。納付書による振り込みも可能です。
- ・2次募集は従来の紙願書となります。

※願書出力用メールはすぐに届かないので、ご注意を!

導入3年目のため変更がある場合があります。進路だより等を通して説明します。

【北海道立高校】

- ・ 昨年度資料／道立高校 Web 申請シミュレーションリーフレット（受検予定者用）もご覧ください。
- ・ 昨年度入試から道立高校で導入されました。
- ・ 受付システムへの入力・入学願書（Web 申請用）の提出で出願が完了となります。
- ・ 写真は紙写真を入学願書（Web 申請用）に貼ります。
- ・ 受検料のオンライン決済はできません。従来通り収入証紙が必要です。
- ・ 2次募集は従来の紙願書となります。

導入2年目のため変更がある場合があります。進路だより等を通して説明します。

12 本日以降の主な進路日程

※現段階での予定です。進路だよりなどでお知らせします。

- ・ 10月 1日（水） 進路説明会
- ・ 8日（水） 学力Bテスト
- ・ 10日（金） 第4回進路希望調査
- ・ 27日（月） 進路写真撮影
- ・ 11月 4日（火） 2学期末テスト
- ・ 6日（木） 学力Cテスト
- ・ 7日（金） 第5回進路希望調査
- ・ 17日（月）～21日（金） 進路相談・推薦希望意思確認書・推薦依頼書配付
- ・ 27日（水） 推薦委員会
- ・ 12月 8日（月）～12日（金） 三者懇談・出願手続依頼書配付
- ・ 15日（月） 出願手続依頼書 提出〆切
- ・ 17日（水） 私立推薦・単願願書提出
- ・ 18日（木） 3年生 保体・技家テスト／公立 Web 申請下書提出
／推薦受験者通知
- ・ 23日（火） 公立自己推薦書提出〆切・市立高校納付書配付
公立募集要項配付
- ・ 1月 14日と（水） 3年生事前登校日／公立高校願書提出
- ・ 15日（木） 3学期始業式／私立募集要項配付

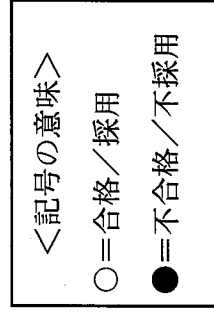
【資料】

- ・ 出願から合格発表までの流れ
- ・ 道立高校 学校裁量についての実施予定一覧表（石狩など一部掲載）
- ・ 道立高校 全日制課程の推薦入学者選抜実施校における
- ・ 「入学者の受入れに関する方針等」一覧表（石狩など一部掲載）
- ・ 定時制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表（石狩ほか一部掲載）
- ・ 市立高校 学校裁量についての実施予定一覧表
- ・ 市立高校 推薦入学者選抜実施校における「入学者の受入れに関する方針等」一覧表
- ・ 北海道おといねっふ美術工芸高等学校 学校裁量・推薦入学者受け入れ方針
- ・ 昨年度資料／札幌市立高等学校 Web 出願導入のリーフレット
- ・ 昨年度資料／道立高校 Web 申請シミュレーションリーフレット（受検予定者用）

出願から合格発表までの流れ

出願手続き依頼書

期未懇談翌日に提出



3月17日 合格発表

※登校して右記の意思を確認

○入学手続きまたは他の併願合格校へ入学

●他の併願合格校へ入学あるいは追加合格(18日)を待つ

／2次募集出願／有明高校受検 等

(札幌市立・知内町立・奥尻町立・音威子府村立・三笠市立・大空町立・浜中町立・二七〇町立高等学校を除く)

一般入学者選抜における選抜

注)今後発表される公立高等学校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

学区	学校名	学科名	推薦入学者選抜										一般入学者選抜													
			面接以外に実施する項目										学力検査等の実施													
			面接										面接													
			入 学 率 (%) (年度)	個人	集団	英語の テストを取り 入れる	英語による 問答	実 技	文 章	学習の 記録	学習の 時間	特 別 活 動	参 事 活 動	文 化 活 動	スポーツ 活動等 の 実 績 等 を 考 察 す る	その他	学力検査の 傾斜配点 教科(標準)	実 技	全 員	通 年 度 生	学力検査の 成績を重視 学力配点	学力配点 判定	個人調査書 特別 活動 の 記載	個人調査書 総合 所見等	実 技 等	
普通	20	○	○					○	○	○	○	○	○	○			○			9:1 10:0	9:1 10:0	○	○	面接		
石狩	恵庭南	普通	50	○	○					○	○	○	○	○	○			○			8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
	恵庭北	普通	10	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
	札幌工業	機械	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		電気	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		建築	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		土木	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
	札幌琴似工業	電子機械	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		電気	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		情報技術	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		環境化学	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
	札幌東商業	流通経済	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		国際経済	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		会計ビジネス	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		情報処理	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
	後志	石狩翔陽	総合	50	○	○					○	○	○	○	○	○						6:4 9:1	6:4 9:1	○	○	面接
		札幌厚別	総合	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 8:2	8:2 8:2	○	○	面接
		千歳北陽	総合	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接
小樽潮陽		普通	50	○	○					○	○	○	○	○	○						6:4 9:1	6:4 9:1	○	○	面接	
小樽桜陽		普通	20	○	○					○	○	○	○	○	○			○			6:4 9:1	6:4 9:1	○	○	面接	
岩内		普通	30	○	○					○	○	○	○	○	○						9:1 6:4	9:1 6:4	○	○	面接	
茅渚		普通	50	○	○					○	○	○	○	○	○			○			8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
倶知安		地域産業ビジネス	50	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		普通	30	○	○					○	○	○	○	○	○						10:0 6:4	10:0 6:4	○	○	面接	
		普通	30	○	○					○	○	○	○	○	○						7:3 7:3	7:3 7:3	○	○	面接	
		普通	20	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 8:2	8:2 8:2	○	○	面接	
小樽未来創造		生産科学	90	○	○					○	○	○	○	○	○						6:4 8:2	6:4 8:2	○	○	面接	
		機械電気システム	30	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		建設システム	30	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
		流通マネジメント	30	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
小樽水産		情報会計マネジメント	30	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 6:4	8:2 6:4	○	○	面接	
	海洋漁業	90	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 8:2	8:2 8:2	○	○	面接		
	水産食品	90	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 8:2	8:2 8:2	○	○	面接		
	糸巻漁業	90	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 8:2	8:2 8:2	○	○	面接		
余市紅志	総合	情報通信	90	○	○					○	○	○	○	○	○						8:2 8:2	8:2 8:2	○	○	面接	
		総合	50	○	○					○	○	○	○	○	○						10:0 10:0	10:0 10:0	○	○	面接	

注) 今後発表される公立高等学校配校計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

学区	学校名	学科名	推薦入学者選抜										一般入学者選抜									
			面接					学力検査等の実施					面接					学力検査等の重視				
			入 学 率 (%)	面接以外に実施する項目	面接 個人	面接 集団	面接 個人	面接 集団	面接 個人	面接 集団	面接 個人	面接 集団	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点	学力検査の 傾斜配点
オホーツク	北見工業	電子機械	50																			
		電気設備	50																			
	北見商業	商業	50																			
		流通経済	50																			
	置戸商業	情報処理	50																			
		福祉	50																			
	斜里商業	総合	50																			
		普通	50																			
	帯広柏葉	普通	20																			
		普通	20																			
十勝	帯広三緑	普通	30																			
		普通	30																			
	音更商業	普通	40																			
		普通	40																			
	上士幌	普通	40																			
		普通	40																			
	芽室商業	普通	40																			
		普通	40																			
	鹿追商業	普通	40																			
		普通	40																			
十勝	大樹	地域探究	*40																			
		普通	40																			
	広尾	普通	*30																			
		普通	30																			
	本別	普通	40																			
		普通	40																			
	足寄	普通	40																			
		普通	40																			
	帯広農業	農業科学	90																			
		農産科学	90																			
十勝	帯広農業	食品科学	90																			
		農学土木工学	90																			
	帯広農業	森林科学	90																			
		農業	90																			
	更別農業	生活科学	90																			
		アグリビジネス	90																			
	士幌	フードシステム	90																			
		電子機械	90																			
	帯広工業	電気	50																			
		建築	50																			
十勝	帯広南商業	環境土木	50																			
		商業	50																			
	清水	商業	50																			
		商業	50																			
	池田	総合	50																			
		総合	50																			
		総合	50																			
		総合	50																			
		総合	50																			
		総合	50																			

(注)今後発表される公立高等学校校配置計画や市町村教育委員会の決定などにより変更されることがあります。

学区	学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
石狩	札幌啓成	普通	10%	本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する次の全てを満たす生徒 1 学習及び諸活動に真摯に取り組む生徒 2 リーダーとしての資質を有する生徒 3 高い進路意識を持ち邁進する生徒
		理数	30%	本校で学ぶ動機が明確であり、何事にも幅広く興味・関心を持ち、主体的に取り組む資質・能力を有する次の全てを満たす生徒 1 学習及び諸活動に真摯に取り組む生徒 2 高い進路意識を持ち邁進する生徒 3 グローバルに活躍する科学技術系リーダーとしての資質を有する生徒 4 優れたコミュニケーション能力、高い汎用能力などの資質を有する生徒
	札幌北陵	普通	20%	基本的生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1 大学進学等、将来への目的意識をしっかりと持ち、何事にも積極的に、絶えず向上しようとする熱意のある生徒 2 スポーツ・文化芸術・生徒会活動等にも積極的に取り組み、今後リーダーシップを発揮し活躍できる生徒
	札幌手稲	普通	20%	次のいずれかに該当する生徒 1 高い目的意識を持ち、大学進学等に向けた発展的な学習に取り組む学習意欲にあふれた生徒 2 スポーツ・文化芸術・生徒会活動等に積極的に取り組み、大学進学等に向けた学習との両立を図る活動意欲にあふれた生徒
	札幌丘珠	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 自己の成長と進路目標実現に向かって意欲的に学習する生徒 2 部活動や生徒会活動等に積極的に参加し、自己実現を目指す生徒 3 国際文化交流への関心が高く、積極的に交流活動に参加する生徒
	札幌西陵	普通	10%	次に示すような姿勢を持つ生徒の入学を期待する。 1 学ぶ意欲を持ち、基礎・基本の知識・技能を身に付けようと努力する生徒 2 身に付けた知識・技能を、現実の課題解決のために活用し、思考・判断・表現しようとする生徒 3 自らの理想を持ち、その実現の為に挑戦しようとする生徒 4 多様な人々と協働して、課題解決をしようとする生徒
	札幌白石	普通	20%	次に示す生徒の入学を期待する。 ○ 日々の努力を大切に積み重ね、自己の可能性に挑戦し続ける生徒 ○ 学習と部活動等の課外活動との両立を目指し、文武両道の精神で学校生活を送る意欲を持った生徒
	札幌東陵	普通	10%	次の全てを満たす生徒 1 明確な進路目標を持ち、日々の努力を大切に積み重ね、様々な課題の解決に向けて自ら考え、主体的・協働的に学び続ける生徒 2 基本的生活習慣を身に付け、生徒会活動やスポーツ、文化・芸術、社会貢献活動等に継続的に取り組み、個性を伸ばそうとする生徒
	札幌真栄	普通	20%	次の両方を満たす生徒 1 進路実現に向けて自主的・意欲的に学習に取り組む生徒 2 スポーツ・文化芸術・生徒会活動などに積極的に取り組み、学習との両立を図る生徒
	札幌英藍	普通	20%	本校の目指す生徒像を実現するため、入学者について次のとおり期待する。 1 基本的生活習慣が身に付いており、正しい判断と行動をしようとする生徒 2 進路目標が明確で、その実現に向けて絶えず意欲的に努力しようとする生徒 3 学校生活をととして、学習、部活動、生徒会活動等で活躍しようとする生徒
	札幌白陵	普通	20%	学業、人物とも優秀で、次の全てを満たす生徒 1 自分の意志で学習に取り組む生徒 2 他者と共に学び合い、お互いに成長したいと考える生徒 3 社会に貢献するために自分の力を高めたいと考える生徒

学区	学校名	学科名	推薦枠	入学者の受入れに関する方針
石狩	札幌国際情報	普通	30%	普通科の目標 探究的な学びを通じて、知識や技能の習得と活用を繰り返しながら、社会の課題に対して当事者意識を持ち、多様な他者と協働して考え、議論し、より良い解決策を見いだすことで、未来を創造する主体として行動しようとする態度を養う。 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
		国際文化	50%	国際文化科の目標 異文化への深い理解と多文化共生への意識を高め、広い視野でグローバルな課題の解決に向けて主体的に議論し、積極的に発信できる人材を育成する。 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
		理数工学	50%	理数工学科の目標 工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、グローバル社会における工業の意義や役割を理解させるとともに、環境に配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的、合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
		グローバルビジネス	50%	グローバルビジネス科の目標 商業に関する各分野についての知識と技術を習得させ、起業の精神にあふれ、国内はもとより国際社会におけるビジネス活動に適切に対応するために必要な能力と態度を育てる。 1 礼儀正しく、自他の価値を認め、互いに協力し合う生徒 2 旺盛な知的探究心を持ち、将来の目標に向かって意欲的に学習に取り組む生徒 3 学校行事・部活動・生徒会活動等に積極的に取り組む生徒
	江別	事務情報	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 教科学習にとどまらず、部活動や生徒会活動に積極的に参加する意思を持つ生徒 2 社会における多様性を理解し、協働的に動く生徒 3 自分の暮らす地域に興味を持ち、地域の未来を主体的に考える生徒 4 変化を畏れず、自己変革に努めようとする生徒 5 教科学習はもとより、様々な学校教育活動において積極的に取り組む生徒 6 学科の特性・専門性を理解し、知識と技能の修得を目指した生徒 7 社会の多様性を理解し、主体的にICT社会での活躍を目指した生徒
		生活デザイン	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 教科学習にとどまらず、部活動や生徒会活動に積極的に参加する意思を持つ生徒 2 社会における多様性を理解し、協働的に動く生徒 3 自分の暮らす地域に興味を持ち、地域の未来を主体的に考える生徒 4 変化を畏れず、自己変革に努めようとする生徒 5 教科学習はもとより、様々な学校教育活動において積極的に取り組む生徒 6 学科の特性・専門性を理解し、知識と技能の修得を目指した生徒 7 社会の多様性を理解し、主体的に実社会での活躍を目指した生徒
	野幌	普通	20%	次の全てを満たす生徒 1 客観性を持ち社会に貢献しようとする生徒 2 自ら考え、向上心を持ち、努力を継続しようとする生徒 3 多様性を認め、お互いの存在を尊重しようとする生徒
	大麻	普通	30%	次のいずれかに該当する生徒 1 自分の進路に対する明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組むことのできる生徒 2 基本的生活習慣が身に付いており、部活動・生徒会活動等に積極的・意欲的に取り組むことのできる生徒

学区	学校名	学科名	推薦率	入学者の受入れに関する方針
石狩	札幌工業	機械	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 工業に対する興味関心があり、本校で学習したいという意欲を持った生徒 2 学習に積極的に取り組み、進路目標が明確で健全な高校生活を送る意欲を持っている生徒
		電気	50%	
		建築	50%	
		土木	50%	
	札幌琴似工業	電子機械	50%	次の全てを満たす生徒 1 ものづくりに興味があり、技術を習得し、将来、地域社会に貢献し、活躍しようと考えている生徒 2 将来に向けて目標を持ち、何事にも積極的に取り組もうとする生徒 3 自分自身を大切にするとともに、他者を尊重できる生徒
		電気	50%	
		情報技術	50%	
		環境化学	50%	
	札幌東商業	流通経済	50%	次のいずれかに該当すること 1 ビジネスに興味・関心を持ち、持続的に学習に取り組む生徒 2 基本的生活習慣を身に付け、何事にも積極的に取り組む生徒 3 課題解決に自ら積極的に、他者と協調して取り組む生徒
		国際経済	50%	
		会計ビジネス	50%	
		情報処理	50%	
	石狩翔陽	総合	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 将来の夢や目標を持ち、または自ら見つけようとする強い意志を持ち、実現に向けて学習に意欲的に取り組もうとする生徒 2 学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動、地域社会との交流等、様々な活動に積極的に取り組もうとする生徒 3 困難なことに対してもあきらめずにやり抜こうとする生徒 4 善悪の判断や思いやりの心を持ち、仲間と協力して学校生活を送ることができる生徒
	札幌厚別	総合	50%	次の全てを満たす生徒 1 将来の夢を持ち、それに向かって意欲的に学習に取り組む生徒 2 学校行事、生徒会活動、部活動、地域社会との交流等、様々な活動に積極的に取り組む生徒 3 人や文化・芸術の多様性を理解し、地域・他者とのつながりを大切にできる生徒
	千歳北陽	総合	50%	本校の系列（本校ではクラウドと呼ぶ）に置く科目を有効に活用でき、次に示すような姿勢を持つ生徒の入学を期待する。 1 地域の課題解決に向かって主体的に学びを深めようとする生徒 2 夢の実現に向かって挑戦し、努力を続けようとする生徒 3 自らを律し、多様な人々と協働しようとする生徒

学区	学校名	学科名	推薦率	入学者の受入れに関する方針
十勝	帯広農業	農業科学	90%	1 農、食、環境への興味・関心が高く、意欲的に実習や実験に取り組む生徒 2 将来の進路実現に向けて、高い目標を掲げて学業に積極的に取り組む生徒 3 学校内外の諸活動（コンクール、発表大会など）や部活動などに積極的に参加する生徒 4 思いやりの心を持ち、仲間と協力して前向きに高校生活を送ろうとする生徒
		酪農科学	90%	
		食品科学	90%	
		農業土木工学	90%	
		森林科学	90%	
	更別農業	農業	90%	教育目標に基づき編成された教育課程を通し、グローバル化する社会の一員として基礎的な資質・能力を身に付け、地域社会に貢献できるとともに、自己の特性や能力を最大限に伸長させ、主体的にたくましく生き抜くことができる生徒の育成を目指しています。そのため本校では、基本的な生活習慣を有し、特に次に掲げる意欲と学力等を有する生徒を求めています。 1 本校の「農業（高校）」について興味・関心を持ち、積極的に取り組む意欲のある生徒 2 農業や関連産業等の活動に強い意欲と関心を持ち、教科等の学習との両立を図りながら、進路実現に前向きに取り組む意欲のある生徒
		生活科学	90%	
	士幌	アグリビジネス	90%	次のいずれかに該当する生徒を募集します。 1 6次産業化や地域活性化に関心を持ち、意欲的に取り組む生徒 2 多様な資格にチャレンジし、キャリアアップの実現に励む生徒 3 明確な目的意識を持ち、その実現に向けて努力する生徒
		フードシステム	90%	
	帯広工業	電子機械	50%	基本的な生活習慣および基礎的な学力が身についており、かつ、次のいずれかに該当する生徒 1 高い学習能力、豊かな発想力と知的好奇心にあふれ、工業系・技術系の進路を強く見定め、自己実現のために意欲的・継続的に取り組む生徒 2 スポーツや芸術・文化における高い能力を有し、主体的・積極的・継続的に取り組むことのできる生徒
		電気	50%	
		建築	50%	
		環境土木	50%	
	帯広南商業	商業	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 商業の学びに興味・関心があり、将来の進路目標を実現するため、学習および各種検定・資格取得に取り組む生徒 2 部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、入学後も引き続き活動する意欲をもった生徒 3 自他を大切にし、ボランティア活動等に積極的に取り組み、他者と協働して地域社会に貢献しようとする生徒
	清水	総合	50%	次のいずれかに該当する生徒を求めます。 1 総合学科の特色を理解し、本校で学ぼうとする強い意志をもった生徒 2 自立した学習者として、自らの進路実現に向けて意欲的に学習する生徒 3 生徒会活動や部活動に積極的に取り組み、リーダーシップを発揮する生徒
	池田	総合	50%	総合学科に対する適性、興味・関心及び学習意欲と学力、並びに特別活動等における活動状況等を考慮して受け入れる。

令和8年度(2026年度)公立高等学校推薦入学選抜実施校における
定時制課程の「入学者の受入れに関する方針等」一覧表

定時制課程の高等学校のうち、次の学校・学科で推薦入学選抜を行います。

(北海道有朋高等学校、札幌市立高等学校、日高町立高等学校を除く)
※ 推薦入学選抜における入学枠は、募集人員の30%程度の数とします。

各高等学校では、スクール・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針）を、それぞれの学校のウェブページ等で公表しています。

管内	学校名	学科名	入学者の受入れに関する方針
石狩	札幌東	普通	次の全てに該当する生徒 1 学ぶ意欲、姿勢を持ち、粘り強く学習に取り組む生徒 2 互いの立場を理解し認め合い、ともに向上しようとする生徒 3 特別活動や課外活動等に意欲的に挑戦できる生徒
	札幌西	普通	「夜間定時制高校」の特色を理解し、次のいずれかに該当する生徒 1 目標に向かって絶えず努力する生徒 2 自分で考え正しく判断し、進んで行動できる生徒 3 進路目標実現のための学力を身に付けようとする生徒
	札幌南	普通	次の全てに該当する生徒 1 学ぶ意欲を持ち、最後まで粘り強く学習に取り組もうとする人 2 思いやりの心を持ち、よりよい人間関係を構築しようとする人 3 規律と礼儀を守り、善悪のけじめがつけられる人
	札幌北	普通	次の両方に該当する生徒 1 多様性を尊重し、仲間を大切にできる生徒（寛容・良識） 2 学ぶ姿勢を持ち、未来を信じて挑戦できる生徒（進取）
	札幌月寒	普通	基本的な生活習慣が身に付いており、次の両方を満たす生徒 1 働きながら学ぶ意欲を持ち、部活動や生徒会活動に積極的に取り組む生徒 2 自らの興味・関心や進路目標を踏まえて、意欲的に学校生活を送ることができる生徒
	札幌琴似工業	工業（電子機械）	基本的な生活習慣が身に付いており、次のいずれかに該当する生徒 1 高校で4年間じっくり基礎から学びたい人 2 ものづくりに興味がある人
		工業（電気）	
後志	小樽潮陵	普通	次のいずれかに該当する生徒 1 義務教育段階の学び直しを含め基礎学力を身に付けたい生徒 2 毎日の学びを通して高校を卒業したいという意志を持った生徒 3 学業の必要性を感じ再挑戦しようとする生徒 4 自分の夢や将来の希望を持ち、その実現に向けて継続的に努力する生徒 5 学校行事や生徒会活動等を大切にし、学校生活に意欲的に取り組む生徒
胆振	室蘭栄	普通	次の全ての項目に該当すること 1 高校生活に目標を持ち、自ら学ぼうとする生徒 2 学校行事等に積極的に参加し、自らを向上させようとする生徒 3 基本的な生活習慣を整え、規則正しい生活を送ろうとする生徒
渡島	函館中部	普通	次のいずれかに該当する生徒 1 学習と仕事を両立させ、充実した学校生活を送る意欲のある生徒 2 基本的な生活習慣を身に付け、規律ある学校生活を送る意欲のある生徒 3 自他を大切に、部活動や生徒会活動等に積極的に取り組み、他者と協働して社会に貢献しようとする意欲のある生徒
	函館工業	工業（電子機械）	次の全てに該当する生徒 1 積極的に社会参加をしながら、意欲的にものづくりを学び続ける生徒 2 自他の生命を尊重し、協調性に溢れる生徒 3 特別活動や課外活動に意欲的に取り組む生徒

令和 8 年度 (2026年度) 札幌市立高等学校入学者選抜における
学校裁量量についての実施予定一覧表

【表の見方】

数字が書かれている学科(コース)で推薦入学者選抜を行います。数字は募集人員のうち、推薦による入学者の範囲の相対率を% (ただし、大通高校は人数) で示しています。

推薦入学者選抜では、全ての学科で面接が実施されます。実施形態を○で記入しています。

傾斜をかける教科名とその倍率を載せています。
(例) 数・理・英(1.5)
数学、理科、英語の3教科について、その倍率をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

一般入学者選抜における選抜



学区	学校名	学科名 (コース名)	入学者選抜	推薦入学者選抜	一般入学者選抜	選抜
			入学検査	面接以外に実施する項目	面接	学力検査等の実施
			個人	英語による聞き取り 英語の聞き取り 面接	全員	学力検査の成績を重視
			集団	英語による聞き取り 面接	個人	学力検査の成績を重視
			実技	英語による聞き取り 面接	個人	学力検査の成績を重視
			適性検査	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			作文	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			実技	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			その他	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視
			学力検査の成績を重視	学力検査の成績を重視	個人	学力検査の成績を重視

学科名(コース名)は令和7年4月現在の名称で記入してあります。

英語の聞き取りテスト、英語による聞き取り、作文、適性検査のうち、学校裁量で行う項目について○を記入しています。

個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって評価の対象とする項目に○(「その他」については具体的な内容を記入してあります)。「総合調査書の評価の観点」は、活動歴や大会、資格、検定試験等の結果のみではなく、活動からうかがうことのできる生徒の志、個性や意欲、能力などと、それぞれの観点をバランスよく評価することとします。

実施する内容に○を記入しています。「過年度卒業」のみを「過年度卒業」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を要しています。

学力検査の成績と個人調査書の「各教科の評定」の配点との重みの比率を表します。

個人調査書の「各教科の評定」の配点と学力検査の成績との重みの比率を表します。

個人調査書の中の項目のうち、選抜に当たって参考とする項目を○で記入しています。

選抜に当たって、面接や実技などを重視する場合に、重視する内容を記入してあります。

【 全 日 制 】

学区	学校名	学科名	推薦 薦 入 学 者 選 抜										一般 入 学 者 選 抜												
			面接以外に実施する項目										学力検査等の実施												
			面接					個人調査書					面接					個人調査書等を重視							
			入 学 率 (% 程 度)	個 人	集 団	英語の アズキ 取り	英語に よる問 答	実 技	作 文	適 性 検 査	学 習 の 記 録	学 習 の 時 間	特 別 活 動	英 語 文 化 活 動	英 語 検 定 試 験	そ の 他	学力検査の 傾斜配点 教科(倍率)	実 技	個人 全 員	通 年 度 卒	学力 検 査 の 成 績 を 重 視	評定・学力	個人調査書 特別 活 動 の 記 録	総合 所 見 等	実 技 等
札幌市内 全域	市立札幌旭丘	普通	20	○				○	○											9 : 1	6 : 4				
	市立札幌データサイエンス	数理データサイエンス	30	○			○	○	○							英・国(2.0)				9 : 1	6 : 4				
	市立札幌藻岩	普通	30	○				○	○	○	○	○	○	○						6 : 4	6 : 4				
	市立札幌平岸	普通(普通)	10		○			○	○					○	○					8 : 2	6 : 4				
	市立札幌清田	普通(デパート)	50		○			○	○					○	○			○※		8 : 2	6 : 4				
	市立札幌清田	普通(普通)	20	○			○		○	○				○	○					8 : 2	6 : 4				
	市立札幌新川	普通	20	○					○	○				○	○					8 : 2	6 : 4				
	市立札幌隆北商業	未来商学	50	○						○	○				○					9 : 1	6 : 4				

※鉛筆字・サン、B4画用紙、90分

【 定 時 制 】

学区	学校名	学科名	推薦 薦 入 学 者 選 抜										一般 入 学 者 選 抜												
			面接以外に実施する項目										学力検査等の実施												
			面接		学力検査の傾向配点		実 技		面接		学力検査の成績を重視		学力検査の成績を重視		個人調査書等を重視		個人調査書等を重視								
			入学率 (人 程 度)	個人	集団	英語の聞き取り	英語による問答	実 技	作文	適性検査	学習の記録	学習の時間	特別な活動	英語検定試験	その他	学力検査の傾向配点	実 技	全員	学年 度 卒	個人	学力: 評定	学力: 評定	特別 活動 の記録	総合 所見等	実 技 等
北海道内 全域	市立札幌大通	普 通	110	○					○	○	○	○	○	○											学力検査は実施するが複数尺度による選抜は実施せず

※ 市立札幌大通高等学校の自己推薦入試における部ごとの入学率は、午前部30名程度、午後部30名程度、夜間部50名程度。

令和8年度（2026年度）札幌市立高等学校推薦入学選抜実施校における
「入学者の受入れに関する方針等」一覧表

通学 区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌市 内 全 域	市立 札幌旭丘	普通科	20%	単位制の趣旨を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、本校での学校生活全般に高い意欲を有する生徒 2 社会性や責任感を伴った、積極的・主体的な行動力を身に付けることを目指す生徒 3 豊かな発想力をもち、高校で身に付けた資質・能力を活かして、社会・世界で活躍することを目指す生徒	○適性検査 (大問2問、筆記、45分)
		数理データサイエンス科	30%	数理データサイエンス科の理念を理解し、本校で学ぼうとする確かな理由を有し、次の要件を全て満たす生徒 1 知的好奇心にあふれ、科学への関心が高く、将来にわたり探究し続けることを目指す生徒 2 理数分野を中心とした幅広い教養と情報活用能力を身に付け、札幌や世界の諸課題に取り組もうとする生徒 3 未知の分野に果敢に挑戦する気概をもち、仲間とともに未来志向の議論や発信をする意欲を有する生徒	○適性検査 (大問2問、筆記、45分)
	市立 札幌藻岩	普通科	30%	興味・関心や進路希望に応じた科目選択が可能な単位制の趣旨を生かし、次のいずれかを意識して学ぶことが期待できる生徒 1 主体的に学び続ける意欲があり、未来を描いて自ら行動する生徒 2 何事に対しても柔軟な発想で取り組み、仲間と協働して創意工夫する生徒 3 困難に挑戦するたくましさをもち、リーダーとして活躍する生徒	○作文 (400字程度、30分)
	市立 札幌平岸	普通科 (普通)	10%	次の要件を全て満たす生徒 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒	○作文 (400字、40分)
		普通科 (デザインアート)	50%	次の要件を全て満たす生徒 1 気力を充実させ、知を求め美を愛し、生きる喜びを実現するとともに自分らしさと教養、生きる力を身に付けることができる生徒 2 知性や感性そして貢献、発信力とコミュニケーションに興味を抱き、積極性をもって本校の教育活動に参加することができる生徒 3 全ての教育活動において、6C※を理解しながら行動するとともに、それを自ら発信・表現し、意欲的に取り組むことができる生徒 4 困難に直面しても、他者と協働して課題に取り組み、解決に当たろうとする粘り強く取り組むことができる生徒 5 美術やデザインに強い興味・関心があり、またその分野の適性・能力が高い生徒 ※6C Communication (コミュニケーション)、Collaboration (協働)、Creativity (創造性)、Critical Thinking (批判的思考)、Computational Thinking (計算論的思考)、Citizenship (市民として自覚ある行動)	○実技 (鉛筆デッサン、B4画用紙、90分)

通学 区域	学校名	学科名 (コース名)	推薦枠	入学者の受入れに関する方針等	面接・自己推薦書の提出 以外に実施する項目
札幌 市内 全域	市立 札幌清田	普通科 (普通)	20%	単位制普通コースの趣旨を理解し、次のいずれかに該当する生徒 1 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 2 部活動など様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒 3 広く世界に関心を持ち、グローバルな視点で活躍することを目指す生徒	○英語の聞き取りテスト (15分)
		普通科 (グローバル)	50%	単位制グローバルコースの趣旨を理解し、次の1, 2の両方を満たし、かつ3, 4のいずれかに該当する生徒 1 広く世界に関心を持ち、グローバルな視点で活躍することを目指す生徒 2 日本語でも英語でも、自ら考え、自分の言葉で発信する意欲がある生徒 3 将来の進路に関する目的意識が明確で、その達成に向けて努力を惜しまない生徒 4 様々な分野で活躍し、入学後も引き続き意欲をもって継続できる生徒	○英語の聞き取りテスト (15分) ○英語による問答 (面接時に個人で実施)
	市立 札幌新川	普通科	20%	次の三つの要件を全て満たす生徒 1 「開拓者たれ」の校訓のもと新川生としての誇りを持ち、自己実現に向け、粘り強く努力する向上心がある生徒 2 学習や学校行事・生徒会活動・部活動等の特別活動に対し、主体的かつ協働的に取り組み、文武両道を実現する意欲のある生徒 3 自他に関心を持ち、自己表現や他者理解をする中で、人間関係を構築できる生徒	なし
	市立 札幌啓北 商業	未来商学科	50%	次のいずれかに該当する生徒 1 未来商学科のコースに興味・関心があり、進路実現に向けて意欲的に勉学に取り組む生徒 2 部活動や生徒会活動に取り組んでおり、学業との両立を図りながらそれらを継続する意志のある生徒	なし
北海道 内 全域	市立 札幌大通 (定時制)	普通科	午前部 30名 午後部 30名 夜間部 50名	次の三つの要件を全て満たす人 1 学ぶ意欲にあふれる人 2 人とのコミュニケーションを大切にする人 3 仲間とともに積極的に学校づくりに参加できる人	○作文 (400～600字、50分)

北海道おといねっぶ美術工芸高等学校

令和8年度 北海道おといねっぶ美術工芸高等学校入学選抜における学校裁量についての実施予定

学区	学校名	学科名	推薦入試					一般入試																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
			入学枠（％程度）	面接		面接以外に実施する項目			学力検査等の実施			複数次度による選抜で重視する項目																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				個人	集団	英語の聞き取りテスト	英語による問答	実技	作文	総合的な学習の時間	特別活動	総合所見等	学力検査	学力検査の成績を重視	個人調査書を重視																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
																学力検査		面接		学力検査の成績を重視		個人調査書を重視																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				</

令和8年度 北海道おといねっぶ美術工芸高等学校推薦入学選抜における「入学者の受入れに関する方針等」

学区	学校名	学科名	入学枠(％程度)	入学者の受入れに関する方針等	
				75%	次の全てに該当する生徒 1 工芸や美術に対する適性及び興味・関心を持っている生徒 2 学習活動に積極的に取り組み、進路目標が明確で前向きな高校生活を送る意志を持っている生徒 3 部活動及び生徒会活動やボランティア活動、国際理解等に興味・関心を持ち、主体的にこれらの活動に取り組もうとする意志を持っている生徒
道内全域	おといねっぶ美術工芸	工芸	75%		

※「北海道おといねっぶ美術工芸高等学校通学区域規則」により、**学区外（国内全域）からの出願も可能**です。

北海道おといねっぶ美術工芸高等学校通学区域規則、その他本校の入学選抜に係わる詳細は北海道おといねっぶ美術工芸高等学校にお問い合わせください。また、下記のホームページでも御覧になれます。

北海道おといねっぶ美術工芸高等学校のURL

<https://www.ofoinetpu-h.ed.jp/>

学校所在地 〒098-2501 中川郡音威子府村字音威子府181番地1

電話 01656(5)3044 FAX 01656(5)3838

※入学選抜に係わるその他の事項については、「令和8年度道立高等学校入学選抜の手引」並びに「令和8年度北海道おといねっぶ美術工芸高等学校入学選抜の手引」に従って実施します。

では 旭丘・藻岩・清田・新川 平岸・啓北商業・大通 札幌市立高校 令和6年度入学試験から WEB出願を導入します！ 令和6年2月・3月実施

札幌市立高校では、令和6年度入学試験への出願から、インターネットを活用したWeb出願を導入します。Web出願の導入によって出願はより簡単・便利になります。

×リット1

入学願書の作成がこれまでより簡単になります！

これまで、入学願書には手書きでたくさんの情報を記入する必要がありました。Web出願の導入により、パソコンやスマートフォンで情報を入力することができるようになるため、入学願書の作成が簡単になります。

×リット2

受検料がオンラインで支払い可能になります！

Web出願の導入により、これまで銀行などの窓口でお支払いする必要があった受検料（入学手数料）が、クレジットカードを使ってオンラインで支払い可能になります。クレジットカードをお持ちでない場合は、これまでどおり銀行等の窓口で納めることもできます。

WEB出願に関するQ&A

Q1. 募集はすべてWeb出願となるのですか。

A1. 令和6年度入学者選抜では、2月の推薦入学者選抜及び3月の一般入学者選抜において、Web出願となります。2次募集や大通高校後期の入学者選抜については、例年どおり、紙による入学願書での出願となります。また、出願変更や再出願についても、Webは使用しません。

Q2. 事前に準備しておくことはありますか。

A2. 出願にはGoogleやLINE等のアカウントでログインするか、専用のアカウントを作成する必要があります。アカウント作成のために使用可能なメールアドレスがない場合は、あらかじめ作成しておいてください。（アカウントやメールアドレスは保護者の方のものでも構いません。）

出願の流れ

「受付システム」への入力

札幌市公式ホームページ又は出願先高等学校のホームページから、各校の「受付システム」により必要事項を入力・申請してください。折り返し「申請受け付けメール」が届きますので、内容を確認してください。クレジットカードによるオンライン決済もできます。

「申請内容」等の印刷・提出

「申請受け付けメール」のリンク先から「申請内容」等を表示し、その内容を印刷して、中学校に提出してください。

「入学願書(Web申請用)」の提出

「入学願書(Web申請用)」に必要事項を記入し、中学校に提出してください。提出については、中学校の指示に従ってください。
「入学願書(Web申請用)」は、札幌市公式ホームページからダウンロードすることができます。

ステップ1「受付システムへの入力」とステップ2「入学願書(Web申請用)」の提出で出願完了となります。
※どちらか一方のみでは「出願」とはなりませんので、ご注意ください。

受付完了

出願変更・再出願をする場合

道立高校等から札幌市立高校に出願変更や再出願をする場合は、Web入力期間が過ぎているため、従来の紙の入学願書を提出してください。

受検票の受け取り

出願先高等学校から受検票が送付されますので、受検票に記載されている内容が正しいか確認してください。

もう少し詳しい手続き等については、在籍している中学校を通じてお知らせいたします。

＜お問い合わせ先＞

札幌市教育委員会学校教育課程担当課
電話 011-211-3891

＜札幌市公式ホームページ＞

市立高等学校・市立特別支援学校高等部の入学者選抜



道立高等学校等入学者選抜 ウェブ申請シミュレーション実施のご案内

受検予定者用

北海道教育委員会では現在、令和7年2月、3月に実施する入学者選抜の出願から、出願手続きの一部電子化(ウェブ申請)の導入を予定しており、円滑な実施に向けて、準備を進めています。

受検者や保護者の皆様に安心して出願手続きをしていただけるよう、ウェブ申請のシミュレーションを実施することとしました。受検予定の方や保護者の皆様は、ぜひこの機会にウェブ申請をお試ください。

実施期間

令和6年8月26日(月)から
9月16日(月)まで

<https://www.dokyoii.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/dokyoii-web-application.html>



ご注意ください！

- これは導入に向けたシミュレーションですので、
- 現時点で出願を希望している学校名等を入力する必要はありません。
 - 氏名・電話番号・住所などの情報について、実際の情報を入力する必要はありません。
- ※入力された情報は、選択した高校に振り分け、送信します。

シミュレーションの手順

※詳細は、別添「出願手続きマニュアル」をご確認ください。

STEP 1 [ウェブ申請のサイトにアクセス]

次のURL又は2次元コードから、学力向上推進課のウェブページにアクセスし、出願したい学校のある管内名等をクリックします。

STEP 2 [メールアドレスに申請用のURLを送信]

メールアドレスの登録画面上でメールアドレスを入力し、「URL送信」をクリックします。

STEP 3 [届いたメールに記載のURLにアクセスして出願情報を入力]

入力したメールアドレスに、入力用のURLが記載されたメールが届きます。記載されたURLにアクセスして出願情報を入力します。

STEP 4 [出願情報を入力し、一時保存]

入力フォームに従って、出願者情報を入力し、「一時保存」をクリックします。画面が変わりますので、パスワードを入力し、「一時保存」をクリックします。

STEP 5 [届いたメールに記載のURLにアクセスし、PDFで保存、入力内容を確認後に送信]

一時保存完了メールが届きます。記載されたURLにアクセスして「確認」をクリックし、「入力内容出力する」をクリックして、入学願書等のPDFを保存します。入力内容を確認した後に、「送信」をクリックします。

- ◆ 実際の出願手続きでは、送信前に中学校等で入学願書等の点検をした後、印刷した入学願書等に署名、写真・収入証紙を貼り付けた上で、必要書類と一緒に出願先の高校に提出することで、手続きが完了しますが、今回のシミュレーションでは印刷や中学校等での点検は必要ありませんので、そのまま送信してください。

※大変申し訳ございませんが、今回は具体的な操作方法についてのご質問は承りかねますので、

「出願手続きマニュアル(ウェブ申請シミュレーション用)」をご確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。

※また、学力向上推進課のウェブページの最後にアンケートフォームがありますので、ご意見やご要望がある場合は、そちらから回答をお願いします。

公立高校 Web 出願について

※昨年度の場合、12 月初旬にはマニュアルが公開されています

【道立高校 Web 出願の流れ】

■願書の作成と提出

- 作成 ・それぞれの三者懇談が終了次第、パソコンやタブレットなどの Web サイトで願書を作成し、印刷します。
 - ・データをそのまま出願するのではなく、画面上で一時保存する。
 - ・一時保存データを印刷(学校点検用)し、担任提出→中学校で点検
 - ・点検完了の指示がでたら、出願して、願書を印刷(高校出願用)
- 提出 ・印刷した願書を 1 月 14 日(水)の事前登校日に、担任に提出
 - ※汚さない・忘れない(提出ㄨ切厳守)
 - ※保護者の方は、すべての部分に間違いがないことを確認した後、署名(保護者署名欄)をお願いします。

■冬休みの間にご準備ください

- ・道立高校受験者は「北海道収入証紙」を購入してください。(銀行で購入)
- ※郵便局で販売している「収入印紙」ではありません! のでご注意ください。

【市立高校 Web 出願の流れ】

■願書の作成と提出

- 作成 ・ご家庭で出願し、願書を出力した後に印刷し、学校でチェックをするという形になります。保護者の方もお子さんと一緒に作成していただけると幸いです。
- 提出 (道立高校と同様)

■出願までの流れ

Step 1 「受付システム」への入力

※期間/12 月 5 日(金)～1 月 23 日(木) 正午

- ・各市立高校 HP 上のリンクから入ります。
- ・必要事項を入力して、申請してください。
- ・申請後、申請受付メールのリンク先から「申請内容」などを表示し、その内容を印刷して学校に提出してください。

Step 2 「入学願書(Web 申請用)」の提出

※Step 1 の「受付システム」とは別です。

- ・札幌市公式 HP から「入学願書(Web 申請用)」をダウンロードして、必要事項を入力したものを印刷して、中学校に提出してください。
 - ・Step 1 の「受付システム」で申請受付時に送信されたメールに記載されている申請番号を記入してください。
 - ・クレジットカードによるオンライン決済をした場合は、貼付欄への貼付けは不要です。
 - ・オンライン決済せず、納付書により振り込みをした場合は、「納付書・領収書」を貼付けしてください。
 - ・Step 1・Step 2 の片方のみでは出願完了となりませんのでご注意ください。
- ※1 月 14 日(水)の事前登校日に、Step 1・Step 2 の両方を担任に提出

- 収入証紙について（道立高等学校の場合のみ。市立高校は、オンライン決済か、納付書による振り込みを選択することができます。）

年末年始は銀行も混むので、時間がかかったり手間がかかったりすることが予想されます。

早めに収入証紙の購入をお願いします。

道立高等学校全日制は2,200円、定時制は950円です。

必ず、1月14日（水）の事前登校日に収入証紙をお子さんに持たせてください。

※北洋銀行は、窓口の営業時間内(平日 9:00～15:00)の購入になります。

（年末年始や土日祝は休みですので、ご注意ください。）

※どうしても平日に購入することが難しい場合は、中央区の収入証紙売りさばき所で検索をする
とローソン道庁別館店やファミリーマート札幌医大病院店等で購入することができます。

事前に電話等で確認をしてから、お出かけください。

※収入証紙を貼る欄が3枚分しかありませんので、3枚以下で収まるようにご用意ください。

※収入印紙ではありませんので、ご注意ください。

※「高校入試の願書に貼る」ことを伝えると、間違えることはありません。

◎収入証紙見本



×収入印紙 見本



※収入証紙、収入印紙のイメージです。

※南区で購入できるのは以下の場所です。

南区以外は、北海道収入証紙売りさばき所一覧でご確認ください。

売りさばき人	売りさばき所	市町村名	住所	販売日	販売時間	休業日	電話番号
(株)北洋銀行	澄川中央支店	札幌市	南区澄川4条3丁目1番1号	月～金	9:00～15:00	土日祝及び12月31日～1月3日	011-812-5656
	真駒内中央支店	札幌市	南区真駒内幸町2丁目1番12号	月～金	9:00～15:00	土日祝及び12月31日～1月3日	011-581-1145
	藻岩支店	札幌市	南区川沿2条2丁目1番1号	月～金	9:00～15:00	土日祝及び12月31日～1月3日	011-571-7111
	藤野出張所	札幌市	南区藤野3条6丁目7番20号	月～金	9:00～15:00	土日祝及び12月31日～1月3日	011-592-4311
(株)北海道銀行	真駒内支店	札幌市	南区真駒内幸町2丁目1-5	月～金	9:00～15:00	土日祝日及び12月31日～1月3日	011-583-4131
一般社団法人北海道計量協会	一般社団法人北海道計量協会	札幌市	南区川沿5条1丁目1番1号	月～金	9:00～17:00	土日祝日及び12月29日～1月3日	011-572-1773

■道立入学願書(web 出願)

参考 北海道立高等学校学校別記第3号様式

受入検査号

()

受入定数

北海道立高等学校への申請書のみ、収入
印紙を貼り付けること、各市町村立高
等学校に出席する場合は、各学校の
指示に従い、入学検定料を納付して
ください。

入 学 願 書

年 月 日

様

出願者番号

保護者等署名

貴校に入学したいので、許可してください。

出願 課程		出願 学科	第1志望	第2志望	第3志望
出 取 費	ふりがな 氏 名		生	保 護 者 等	ふりがな 氏 名
	姓 比 所				姓 比 所
	出身(在籍) 中学校				電 話
	中学校卒業 (卒業見込) 年 月 日				出 願 料 との関係
入学希望者における特別な配慮の希望の有無					
全日制の課程の 普通教育を主とし する学科へ就学 するときの区分					
備 考					
記入上の注意 「出願者番号」及び「保護者等番号」の欄については、自署とすること。					

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番版型とする。

三 様式の外形規格は、用紙の大きさを示すものである。

■道立写真台紙

別記様式 1 (日本産業規格 A 4 縦型)

写 真 台 紙

※受検番号

()

ふりがな		
出願者氏名		
出身(在籍)中学校		
出願する学校	(※	高等学校)
出願課程		
出願学科	(※	科)

写真を貼る位置

(写真は縦7センチ
メートル、横5センチ
メートル、
出願前6か月以内に
上半身を正面から撮
影したもの)

(注) 1 出身(在籍)中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含むものとする。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

令和7年度(2025年度)受検票

※受検番号 ()

出願者氏名		
出身(在籍)中学校		
出願する高等学校	(※	高等学校)
出願課程		
出願学科	(※	科)

学力検査実施校における検査時間等

検査時間	科目	実施時間
	英語	8:40まで
	第1部 国語	9:20～10:15
	第2部 数学	10:35～11:30
	第3部 社会	11:50～12:45
	第4部 理科	13:35～14:30
	第5部 英語	14:50～15:45

(注) 1 出身(在籍)中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を含むものとする。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

(注) 学力検査を実施しない選抜を行う場合については、別途連絡する。

■道立入学願書(手書き) ※2次募集

参考 北海道立高等学校学則別記第3号様式（手書き用）

取 入 証 紙 北海道立高等学校への出願者のみ、既に入学者を結ぶ旨の記入を、市町村教育委員会へ出願すること、市町村教育委員会に提出し、入試決定後、発行していただきたい。					
入 学 願 書					
令和 年 月 日					
出願者番号 保護者番号					
高校に入塾したいので、許可してください。					
出願 氏名	全日制の課程 定時制の課程	第1志望	第2志望	第3志望	出願学科
		科	科	科	科
出 願 者	ふりがな	昭和・平成 年 月 日 生		ふりがな	現住所 電話 出願者 との関係
	現住所			現住所	
	出身(中学校)			出身者	
	中学校卒業 (卒業見込) 年 月 日			との関係	
入学者選抜における特別な配慮の必要の有無					
有 ・ 無					
全日制の課程の 入塾教育を主とする 学科へ進学 する場合の区分					
1 通学区域指定第2条による就学 2 通学区域指定第3条第1号による就学 3 通学区域指定第3条第2号による就学 4 通学区域指定第3条第3号による就学 5 通学区域指定第4条第1項第1号による就学 6 通学区域指定第4条第1項第2号による就学 7 通学区域指定第4条第1項第3号による就学 (通学区域指定)とは、北海道立高等学校通学区域選抜（平成16年北海道教育委員会第19号）による就学 S () による就学					
備 考					
記入上の注意 1 「出願資格」「出願者の生年月日」「入学者選抜における特別な配慮の有無」及び「全日制の課程の普通教育を主とする学科へ進学する旨の区分」の欄は、該当する文字又は記号を○で囲むこと。 2 「出願者」の欄の中学校又は高等学校有資格の通学区域及び中等教育学校の前記欄を含むものとし、中等教育学校の前記欄の欄には、「卒業生」「修了生」又は修了生と。 3 北海道立高等学校区域指定第4条第1項第3号の区分は、全日制の教育の市町村立高等学校を受験する場合、「全日制の課程の普通教育を主とする学科へ進学する旨の区分」の○を○で囲み、指定内に該当する市町村立高等学校を記入すること。なお、この場合、普通教育を主とする学科に転入しないこと。 4 差押の欄は記入しないこと。					

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番用紙とする。
 注 様式の外周線は、用紙の大きさを示すものである。

■市立 Web 申請用入学願書

参考 入学願書(Web申請用)

姓 名	一 般	卒業生込	卒業	市内	市外	卒業校番号	()
-----	-----	------	----	----	----	-------	-----

入学願書(Web申請用)

市立札幌 高等学校長 様

出願者番号

保護者番号

貴校に入学したいので、許可願います。

氏名	
ふりがな	
申請番号	
居住所	
出身(若しくは)中学校 特別支援学校の 卒業の者名	有 ・ 無

第一志望

第二志望

(注)1. 志望の欄は、記入しないこと。

2. 「出身(若しくは)保護者番号」の欄は、
それぞれ本人が記入すること。

令和7年度(2025年度)写真台紙

氏名	
ふりがな	
申請番号	
出身(若しくは)中学校	
出願元 高等学校	高等学校 市立札幌 (市立札幌校 高等学校)
卒業校番号	()

(注)1. 志望の欄は、記入しないこと。

写真
を貼る
位置

写真台紙の
裏面に貼る

写真台紙の
裏面に貼る

入学手数料「納付書・領収書(納入控・出願書類貼付用)」

※オンライン決済した場合は貼付不要

オンライン決済をせず、納付書により払込みをした
場合のみ「納付書・領収書」を貼付してください。

(注)別紙「納付書・返金書」により、所定の入学手数料を会費部に納入し、会費地の「領収書印」が押印された「原書返付用紙」を上記の各付部に取り付けること。なお、追加納付が発生した場合は、追加分を別途に貼付すること。

■市立入学願書(受験票)

令和7年度(2025年度)札幌市立高等学校 受検票		受験番号	()
出 生 者 名 出身(在籍) 中 学 校	扶 養 親 属	3月4日 午後9時入場 試験開始 第1部 数学 第2部 国語 第3部 社会 第4部 理科 第5部 英語	9:40まで 9:20~10:15 10:30~11:15 11:00~12:45 12:20~1:10 14:00~15:45
高等学校 課程 学科 (コース・専)	市立札幌 高等学校 (※市立札幌 高等学校 高等学校 高等専修 学校)	持 参 品	(1) 受験票 (2) 鉛筆(シャープペンシルを含む。)消しゴム、定規等の類は持たないものも、コンパス及び指針付きの定規、計算機(電卓)、コンピュータ等を含む。授業科目表(スマートフォン含む)。タブレットやPC、辞書等の電子辞書、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)を含む。1号、改訂版を指定するものはその年の特性により認めない。 (3) 上置き及び分厚い辞書、筆記、飲み物

10

[illegible]

II 個人の所得は、増減の大小を争うものがある。

令和7年度(2025年度)		出発検査号	()
写真台紙			
ふりがな			
出版者氏名			
出身(育ち)	中学校		
高等学校等	高等学校		
	(次 高等学校)		
課程 学科 (コース)等	学習科目の選択 普通選択 (普通・専門・文化・専門) 普通系専門科・専門科・専門科 専門科目の選択 普通科・(専門系・半専門系・専門系)		

令和7年度(2025年度)札幌市立高等学校 受検票		受検者番号 ()	記入上の注意
出 発 者 氏 名		高	1. 決まりの記入方法に入らないと、
出身(在籍) 中学校	中学校		2. 苗姓・姓・名(ローマ字) ・前住所(市町村)を必ず もひいて記入し、ただし 、通学区域外の住所は 「前住所」とするこ と。
高等学校名	高等学校 (※ 高等学校)		3. 自己負担による入学金 返還金は、申込書に 「返還予定金額」の 欄に記入するもの とします。
課 程 学 校 (コース、コース)	全日制課程・普通科 (普通科・総合・スポーツ・フットボール) 普通科課程・職業科 (看護科・情報科・芸術科) 定時制課程・普通科 (午前型・午後型・夜間型) 高卒自給自足の課程・普通科(体育科・バイオ・デザイン) 普通科課程・保健体育科・総合科 定時制課程・普通科 (午前型・午後型・夜間型)		奇

入学手数料「納付書・領収書(納入控・出票書照貼付用)」

貼付欄

(注) 1. 別表「納付書・領収書」により、所定の入学手数料金型欄に納入し、金型裏面の「受取日付印」が押印された「納付書・領収書(納入控・出票書照貼付用)」並上の取付箱に貼付すること。
2. 追加納入が発生した場合は、追加分の「納付書・領収書(納入控・出票書照貼付用)」を裏面に貼付すること。

注 全線系の備考欄は、検査の教科、時間及び持参すべきものの記載等に利用すること。

[illegible]

注 用紙の大きさは、日本産業規格B列5番縦型である